みんなでたすけあい
笑顔でつながるまちづくり

新年あけましておめでとうございます。

桶川市社会福祉協議会会長の岩﨑正男でございます。

市民の皆さまにおかれましては、希望に満ちた輝かしい新年をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

旧年中は、桶川市社会福祉協議会の活動に多大なお力添えをいただき、厚くお礼申し上げます。

さて、令和3年10月から地域福祉活動センターは大規模改修工事に入っておりましたが、昨年6月の桶川市議会にて、当会が指定管理者として管理運営を任され、昨年9月にリニューアルオープンをいたしました。桶川市の地域福祉の向上に努めてまいります。

新型コロナウイルス感染症が世界にまん延してから、間もなく3年が経過いたします。桶川市の感染者数は減少した時期があったものの新たな変異株が確認された昨年末から増加傾向に転じており、未だに予断を許さない状況が続いておりますが、地域福祉活動センターのリニューアルに伴い、子どもや高齢者の方から要望の多かった「子ども食堂」・「食事サービス」を会食型にて、昨秋から感染症対策を十分に行い再開いたしました。地域福祉活動センターに久しぶりに子どもから高齢者の幅広い世代の笑顔が戻ってきております。今後も市民の皆さまが安心して利用できる地域福祉活動センターを運営してまいります。

桶川市社会福祉協議会では、「みんなでたすけあい　笑顔でつながるまちづくり」をスローガンとして、桶川市に住んで良かったとお互いに実感できる地域社会の実現を目指し、本年も市民の皆さまとともに取り組んでまいる所存でありますので、今後とも、より一層のご協力とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、本年が皆さまにとりまして幸多き年となりますようご祈念申し上げ、新年のごあいさつとさせていただきます。

桶川市社会福祉協議会
会長　岩﨑　正男